



平成29年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年5月15日

上場会社名 北川精機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6327 URL <http://www.kitagawaseiki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 雅敏

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 小林 由和

TEL 0847-40-1200

四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第3四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第3四半期	3,179	31.0	308		277		276	
28年6月期第3四半期	2,426	16.1	40		114		140	

(注) 包括利益 29年6月期第3四半期 277百万円 (%) 28年6月期第3四半期 198百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第3四半期	39.69	37.77
28年6月期第3四半期	20.23	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期第3四半期	6,403	1,312	16.5	152.06
28年6月期	5,919	1,037	13.0	110.60

(参考) 自己資本 29年6月期第3四半期 1,057百万円 28年6月期 769百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期		0.00		0.00	0.00
29年6月期		0.00			
29年6月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,700	31.4	370	567.3	330		270		38.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、[添付資料]7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年6月期3Q	6,959,600 株	28年6月期	6,959,600 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

29年6月期3Q	1,796 株	28年6月期	1,796 株
----------	---------	--------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

29年6月期3Q	6,957,804 株	28年6月期3Q	6,957,804 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想は、本資料発表日時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善し、緩やかな回復基調で推移しました。世界経済は、米国の雇用環境が改善している一方で、新政権における経済政策の動向、新興国経済の減速、英国のEU離脱問題等、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと当社グループは、2年目を迎えた中期経営計画「新領域へのチャレンジ～新たなKITAGAWAの確立～」に基づき、3つの重点項目「真空プレス技術の新分野・新市場への拡大・浸透」「収益力強化と価格競争力向上による強固な経営基盤の確立」「活力溢れる組織の実現」に積極的に取り組み、経営基盤の強化を図るとともに、今後の大きな飛躍への土台造りとして、新領域へもチャレンジしております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高3,179百万円（前年同四半期比31.0%増）、営業利益308百万円（前年同四半期は40百万円の損失）、経常利益277百万円（前年同四半期は114百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益276百万円（前年同四半期は140百万円の損失）となりました。

なお、当社グループは、主要製品が個別受注生産によるため、製品の納期・受注金額にバラツキがあり、大型案件になるほど売上までに相当期間を要し、月単位での売上高が大きく変動するという特徴があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(産業機械事業)

主要製品はタブレット・スマートフォン端末関連企業向けプリント基板成形用プレス装置ですが、自動車部品製造・樹脂成形装置等においても営業を強化したことにより、多様な受注を国内外共に獲得することができました。このため、工場の稼働率が高水準で推移し生産性が向上しました。さらに、合理化施策を着実に推進したため、売上高2,544百万円（前年同四半期比24.7%増）、営業利益338百万円（前年同四半期比1,189.3%増）となりました。

(建材機械事業)

前連結会計年度と同様に、合板プレス・合板機械の大型案件の売上が第4四半期連結会計期間に集中しておりますが、海外向け大型案件を売上したこと等から、売上高509百万円（前年同四半期比131.7%増）、営業損失37百万円（前年同四半期は81百万円の損失）となりました。

(その他)

油圧機器の主要販売先への売上が一時的に減少したことと、内部売上の比率が増加したため、売上高125百万円（前年同四半期比25.0%減）、営業利益7百万円（前年同四半期比51.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は6,403百万円となり、前連結会計年度末に比べて484百万円の増加となりました。これは主に、仕掛品229百万円、建物及び構築物（純額）164百万円の増加によるものであります。

(負債)

負債は5,091百万円となり、前連結会計年度末に比べて209百万円の増加となりました。増加の主なものは、流動負債のその他に含まれる前受金217百万円、減少の主なものは、長期借入金125百万円であります。

(純資産)

非支配株主持分を含めた純資産は1,312百万円となり、前連結会計年度末に比べて274百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益276百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の動向を踏まえ、平成29年6月期連結業績予想を修正しました。詳細につきましては、平成29年4月24日に公表しました「平成29年6月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,470,617	1,547,697
受取手形及び売掛金	1,417,933	1,439,636
商品及び製品	2,050	39,846
仕掛品	426,870	656,308
原材料及び貯蔵品	153,638	132,875
その他	56,682	97,278
貸倒引当金	△7,535	△6,981
流動資産合計	3,520,257	3,906,660
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	476,678	641,253
土地	1,456,889	1,456,889
その他(純額)	229,205	154,197
有形固定資産合計	2,162,773	2,252,341
無形固定資産	14,013	13,788
投資その他の資産		
その他	268,616	262,226
貸倒引当金	△45,789	△31,119
投資その他の資産合計	222,826	231,106
固定資産合計	2,399,613	2,497,236
資産合計	5,919,871	6,403,897
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	934,754	1,001,032
短期借入金	2,439,717	2,482,357
未払法人税等	10,117	33,315
賞与引当金	28,448	49,503
役員賞与引当金	8,000	7,400
製品保証引当金	33,144	39,611
受注損失引当金	28	19,000
工場移転損失引当金	30,206	—
その他	604,247	788,200
流動負債合計	4,088,664	4,420,419
固定負債		
長期借入金	399,068	273,319
役員退職慰労引当金	42,233	36,066
退職給付に係る負債	326,546	335,229
その他	25,701	26,257
固定負債合計	793,550	670,873
負債合計	4,882,214	5,091,293

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,830	1,250,830
資本剰余金	1,256,565	1,256,565
利益剰余金	△1,735,879	△1,459,701
自己株式	△1,094	△1,094
株主資本合計	770,421	1,046,598
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,050	5,035
為替換算調整勘定	4,150	6,356
その他の包括利益累計額合計	△899	11,392
新株予約権	4,140	4,140
非支配株主持分	263,995	250,473
純資産合計	1,037,656	1,312,604
負債純資産合計	5,919,871	6,403,897

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
売上高	2,426,765	3,179,015
売上原価	1,971,576	2,360,334
売上総利益	455,188	818,680
販売費及び一般管理費	495,516	510,406
営業利益又は営業損失(△)	△40,327	308,274
営業外収益		
受取利息	325	250
受取配当金	896	464
為替差益	—	33,237
その他	8,664	9,154
営業外収益合計	9,887	43,106
営業外費用		
支払利息	43,640	35,741
遊休資産諸費用	21,637	6,338
為替差損	18,291	—
固定資産除却損	—	31,647
その他	235	334
営業外費用合計	83,805	74,062
経常利益又は経常損失(△)	△114,245	277,318
特別利益		
投資有価証券売却益	21,648	—
受取保険金	715	9,946
特別利益合計	22,364	9,946
特別損失		
固定資産売却損	51,826	—
工場移転損失引当金繰入額	30,206	—
損害賠償金	10,063	—
その他	1,641	—
特別損失合計	93,737	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△185,618	287,265
法人税等	△15,572	22,009
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△170,045	265,255
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△29,284	△10,921
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△140,761	276,177

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成29年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△170,045	265,255
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,601	10,085
為替換算調整勘定	△5,601	2,206
その他の包括利益合計	△28,202	12,292
四半期包括利益	△198,247	277,547
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△168,963	288,469
非支配株主に係る四半期包括利益	△29,284	△10,921

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成28年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	産業機械 事業	建材機械 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,039,770	219,743	2,259,513	167,251	2,426,765	—	2,426,765
セグメント間の内部 売上高又は振替高	887	—	887	18,696	19,583	△19,583	—
計	2,040,657	219,743	2,260,400	185,947	2,446,348	△19,583	2,426,765
セグメント利益又は損失(△)	26,282	△81,080	△54,797	16,073	△38,724	△1,603	△40,327

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、油圧機器等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成29年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	産業機械 事業	建材機械 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,544,523	509,109	3,053,633	125,381	3,179,015	—	3,179,015
セグメント間の内部 売上高又は振替高	96	—	96	25,686	25,782	△25,782	—
計	2,544,619	509,109	3,053,729	151,068	3,204,797	△25,782	3,179,015
セグメント利益又は損失(△)	338,854	△37,172	301,682	7,781	309,464	△1,190	308,274

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、油圧機器等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。